

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 生涯学習課 シート No. : 57 作成日： 2026.5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	2 生涯を通じた学習活動を促進する	市内には有形・無形の指定文化財が多数存在しており、これらを将来にわたって保存・継承していくことが重要です。しかしながら、少子高齢化や趣味の多様化などを背景に、地域文化に触れる機会は減少し、継承に対する意識が希薄化しているのが実情です。 地域文化を次代へつなぐためには、その魅力を知っていただくことが不可欠です。そのため、多くの人が文化財に触れる機会を積極的に創出していく必要があります。	文化財の観光・交流資源化および文化芸術体験機会の創出を通じ、地域文化への理解を深め、将来的な保存・伝承を実現していきます。
	施策	3 地域文化		
	施策内容	地域文化の活用		
	その他、根拠法令及び分野別計画等			
事務事業名	文化振興事業			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 7 予算額	R 7 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 7 活動・事業内容	指標（単位）	R 7 目標値	R 8 目標値		
			R 7 実績値	R 9 目標値		
坂野家撮影利用者数 （R 7・8・9）	坂野家撮影利用者数を増加させる	撮影利用（件）	15	20	10,578 千円	10,324 千円
			15	25		
長塚節生家一般公開 （R 7・8・9）	長塚節生家の一般公開にあたり案内所を設置し訪問者に解説等を行う	来館者（人）	500	500	3,174 千円	3,071 千円
			194	500		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 7 実績値
坂野家住宅来館者数（人）	6,800 人	6,209 人

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
坂野家住宅の来館者については R6 年度の 6,488 人から 279 人減少し 6,209 人となりました。 長塚節生家の来館者については R8 年 2 月 28 日現在、R6 年度の 338 人から 94 人減少し 244 人となりました。これは、営業日を週 3 日から週 2 日に変更したことが大きな要因と考えられます。	☐ コスト	☒ 活動	☒ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	来年度はイベントの開催や、SNS の活用、道の駅への PR 等をとおして集客率の向上を図り、地域文化の伝承に努めてまいります。			